

【介護・福祉職員等特定処遇改善加算の算定要件】

- ・処遇改善加算Ⅰ・Ⅱ・Ⅲのいずれかを算定していること
- ・職場環境要件について、「資質の向上」・「労働環境・処遇の改善」・「その他」の区分で一項目以上取り組んでいること
- ・処遇改善見える化を行っていること

障害福祉施設

	職場環境等要件項目	当法人の取り組み
資質の向上	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	事業所において必要とされる研修受講により、サービス管理者などのキャリアに反映させている。
労働環境・処遇の改善	新人福祉・介護職員の早期離職防止のためのエルダー・メンター（新人指導担当者）制度等の導入	業務煩雑に対応すべく不特定多数職員からの指導より、担当の職員から指導を行うようにしている。
	ICT活用による福祉・介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴・利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供等による業務省略化	業務ソフトの導入により、タブレットによる各チェック体制などの強化が実施可能に、また蓄積された情報により障害特性に応じたサービスの実績などが共有情報として可能になっている。
その他	非正規職員から正規職員の転換	契約職員就業規則に記しているように、一定の経験年数により正規職員への転換が可能としている。

介護保険施設

	職場環境等要件項目	当法人の取り組み
資質の向上	働きながら介護福祉士取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い介護技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援	試験日、講習日等に合わせ優先的に公休、年休を付与している。
	研修の受講やキャリア段位制度と人事考課との連動	全国老人福祉施設協議会・宮城県介護研修センター等が開催する研修会への参加や事故発生防止のための研修等の内部研修を計画に基づき実施している。
労働環境・処遇の改善	ICT活用による介護職員の事務負担軽減、個々の利用者へのサービス履歴、利用者情報蓄積による利用者個々の特性に応じたサービス提供など業務省略化	介護ソフトの活用による情報共有、記録の電子化、タブレットを利用したデータ入力の簡易化等による業務負担軽減を行っている。

	介護職員の腰痛対策を含む負担軽減のための 介護ロボットやリフト等の介護機器等導入	床走行式リフト、天井走行式リフト、スライディングボード等を利用した負担の少ない介護を実践している。
	その他	報奨金規定等を整備し、介護福祉士等の資格取得をした場合に報奨金を支給している。
その他	地域の児童・生徒や住民との交流による地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上	地域の行事への参加や施設行事・慰問への招待。地域の学校等からの実習生や見学の受入等を行っている。
	非正規職員から正規職員の転換	有期契約職員から無期転換雇用職員への転換及び契約職員から正規職員への登用に関する規定を整備し、職員に奨励を行っている。